



やさしさをつなぐ春

校長 小菅 みちる

春の訪れとともに、今年度も終わりの時期を迎えました。

この一年を振り返ると、こどもたちの様々な姿が思い浮かびます。ひたむきに行事に取り組む姿、友達と励まし合う姿、そして何気ない日常の中で見せてくれた、あたたかな関わりの数々です。

学校生活の中で、こどもたちは多くのことを学びます。教科の学習ははもちろん大切ですが、それと同じくらい大切にしたいことの一つに「人にやさしくすること」があります。

やさしさとは、特別なことではありません。困っている友達に声をかけること、相手の気持ち想像すること、自分の言葉や行動がどのように届くかを考えること。そうした一つ一つの小さな行動の積み重ねが、やさしさなのだと思います。

そしてそのやさしさは、周りの人の心をあたたかくするだけでなく、やがて自分自身にも返ってきます。やさしさのある場所には、安心が生まれ、信頼が育まれます。こどもたちが安心して過ごせる学校は、こうした日々のやさしさによって支えられているのだと、改めて感じてしまいます。

先日、KFC（けやき ファン セレモニー）が、生徒会主催で開催されました。前回の学校だよりでもお知らせしましたように、学校改築によりシンボルツリーのけやきが伐採されることを忍ぶセレモニーです。「けやきカレンダーの作成」「けやきの日制定」「けやき 誓いの言葉」など、生徒たちが主体的に考え、形にした、やさしくあたたかいセレモニーでした。石川台中生みんなが「けやき」を大切にしている。これから先、姿形はなくなっても、その思いはきっと変わらない。そんなふうを感じるひとときでした。特に、プログラムの最後に「ぼくらの歌」（本校オリジナルの式歌）を一生懸命歌っている1年生を見て、こどもたちのバトンが受け継がれていくのを、感じずにはいられませんでした。

間もなく卒業を迎える3年生。この学校で学び、育んできたやさしさは、これから先の新しい環境においても、きっと大きな力となることでしょう。在校生のみなさんも、この一年の中で多くのこと上級生から受け取り、成長してきました。先輩たちの姿から学んだことや自分自身が経験してきたことを、これからの学校生活の中で生かして行ってほしいと思います。

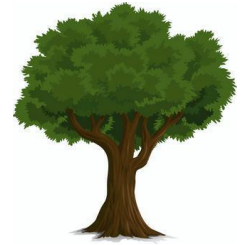
やさしさは、目には見えにくいものですが、人と人とをつなぎ、学校という小さな社会をあたたかく支える大切な力です。これからも、この石川台中学校がやさしさにあふれる場所であり続けるよう、そして何より、石中生の一人一人が、その担い手であってほしいと願っています。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・きりとり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

学校だより3月号 感想などありましたらお書きください。お名前を伏せて掲載させていただくことができます。

年 組 生徒氏名

けやきファンセレモニー（KFC）



を行いました

校舎改築に伴い、石川台中学校の象徴であるけやきの木とのお別れの日が近づいてきました。長い年月にわたり、生徒たちを見守ってくれたけやきの木への「感謝」と、これからも大切な石中のシンボルとして「継承」していくことを誓って、2月27日（金）にKFC（けやきファンセレモニー）が行われました。

石中のたくさんの行事や、日々の何気ない休み時間など、私たちの学校生活のそばには、いつもけやきがありました。暑い日には大きな木陰をつくり、秋には色づく葉で季節の移ろいを与えてくれました。その存在は、みなさんの心の中にあり続けるとっても大切な思い出です。長年にわたり私たちを支えてくれたことへの「感謝」の気持ちを心から伝えました。

今回の会は、思い出を振り返り、感謝を伝えるとともに、その精神を胸に刻む時間となりました。けやきのようにしっかりと根を張り、空へ向かって伸び続ける「けやきの子」として、これからも学校生活をより充実したものにしていきましょう。最後に、この素晴らしい会は、中央委員会のみなさんが主に企画・運営してくれました。中央委員会のみなさん、本当にありがとうございました。

誓いの言葉



けやきの日
制定



繋カレンダー
お披露目



合唱
僕らの歌



KFC 花いっぱいプロジェクト

12月23日(火)に1・2年生のボランティア生徒が300個近くのチューリップやムスカリの球根を校庭の花壇に植えてくれました。その後もボランティア生徒がチームになって定期的に花壇の水やりをしてくれています。春の陽気に誘われて順調にそだってきています。チューリップの開花が卒業式には間に合わないかもしれませんが、入学式には多くの花がみられるといいですね。

三年生を送る会

卒業生との残された時間を大切に！

3月11日(水)に「三年生を送る会」が行われました。お世話になった3年生へ感謝の気持ちを伝えるとともに、卒業前の大切な時間を一緒に過ごす温かい会となりました。

全校レクでは、石中恒例のレクである「七色じゃんけん」を行いました。今まで数え切れないほどお世話になった3年生と言葉を交わしながら、最後のひとときを楽しく過ごす姿が見られました。「フラッシュクイズ」では、石川台中学校や3年生にまつわる問題が出題されました。どの先生が通ったかを当てるクイズや、石中に関するクイズなど、会場では一問一問に大きな歓声が上がリ、全校生徒が一体となって楽しんでいる様子が印象的でした。

在校生からは合唱「絆」が贈られました。在校生全員が壇上に立つ姿は圧巻で、体育館いっばいに響く歌声には、3年生への感謝とこれからの門出を応援する気持ちが込められていました。



★学校改築ニュース★

学校改築に向けての工事が進んでいます。西側の旧音楽室、旧図書室、旧特活室およびプール、校庭体育倉庫の解体工事を目前に控え、移設のための工事が完了しました。金工室前の廊下には仮設の体育倉庫が完成しました。3月22日に3回目の引越しが行われ、移転した旧教室やプール、校庭の体育倉庫等の解体工事が始まります。



1階 体育倉庫



3階 美術室前廊下

今年も”給食は3年生を応援しています“！！

1月、2月の給食の献立ご覧になって「3年生応援献立」にお気づきでしょうか？ 2月には私立高校や都立高校の一般入試が行われました。入試の前に応援献立で、給食も3年生の力になればと、栄養士の田中美鈴さんが毎年1月、2月の献立に取り入れております。

1月21日（水） 手作りWINNERパン よろこんぶサラダ
ミネストローネ 牛乳

2月 9日（月） ごはん 魚のさいきょう（最強）焼き
きりたんぽ汁 いよかん（いい予感） 牛乳

2月19日（木） 勝つかレー じゃこサラダ 受かるピス（カルピス）ゼリー
牛乳

応援メニューには色々な思いが込められています。「WINNER」の受験生が「うカルピス」することを願い、合格を皆さんで『よろこんぶ（喜んぶ）』そんな『いよかん（いい予感）』がするようにとの思いで作成しています。栄養士の田中さんと給食調理のスタッフの皆さんの熱い思いも味わっていただけたことと思います。

学校では、給食を通して「食育」を行っています。その日の献立の解説を昼の放送で紹介したり、行事食・地産地消・旬の食材・郷土料理のメニューなどを実施しています。生徒の皆さんに安全で美味しい給食を心がけながら頑張っています。どうぞよろしくお願いいたします。

◎表彰の記録◎

◆令和7年度 大田区総合選手権バドミントン大会

男子シングルス 優勝
男子ダブルス 優勝



◆令和7年度大田区立中学校新聞コンクール

学校新聞の部 石川台中学校 生徒会新聞「あしあと」 優秀賞

◆令和7年度読書感想文 入選 「二度目の赤ちゃん」
佳作 「遭難者たちを読んで」
佳作 「違いを知ること」
佳作 「自分らしく生きるために」
大田区代表作品 「自分をみつめる」

◆令和7年度ヤングフェスOh!盛祭 百人一首大会
個人の部 優勝
団体の部 第3位